

製品紹介

国際VHF無線電話装置 JHS-770S / JHS-780D Marine VHF Radiotelephone JHS-770S / JHS-780D

1. 概要

JHS-770SおよびJHS-780DはGMDSS（全世界的な海上遭難安全システム）に対応した国際VHF無線電話装置である。市場の要望に柔軟に対応するためにシンプレックスモデル（JHS-770S）とデュプレックスモデル（JHS-780D）の2機種を用意した。無線部と分離した小型の操作部は装備性の自由度が広く、更に遠隔操作部を最大4台まで追加可能とした。内蔵のDSC（デジタル選択呼出）機能はクラスA規格に対応すると共に、AIS（船舶自動識別装置）との接続により他船を呼び出すJRC独自の機能を付加し、他社との差別化を図った。（特許2件申請済み）



コントローラ
Controller

トランシーバ
Transceiver

2. 特長

- (1) AIS情報利用による他船呼出機能
他船の方位、距離、MMSI等のAIS情報を利用してDSCで付近の船舶等を直接呼び出すことが可能。またAIS情報として表示する他船のコールサインや船名を見ながらCH16で無線電話呼び出すことも可能。
- (2) AIS情報利用による他船接近通知機能
予め登録した船舶が通話可能圏内に入ったことをAIS情報を利用して通知する機能。
- (3) 録音・再生機能
スケルチが閉じるたびにトラック分割しながら受信音を自動録音し、必要に応じて再生して聞き直すための機能。
- (4) インターコム（Intercom）機能
複数のコントローラが接続されている場合、コントローラ相互間で有線通話を行うための内線呼出・通話機能。
- (5) ATIS（無線局識別信号自動送出）機能
欧州の内陸水路（Inland WaterWay）で要求されているATIS機能を内蔵。

| | |
|-------------|---|
| 空中線電力 | 25W/1W |
| 通信形式 | JHS-770S シンプレックス/セミデュプレックス JHS-780D シンプレックス/デュプレックス |
| チャンネル間隔 | 25kHz |
| チャンネル数 | ITU/USA/CANADA/IWWチャンネル 各最大57波 ウェザーチャンネル 10波 メモリチャンネル 最大10波 プライベートチャンネル 最大200波 |
| 周波数偏差 | ±1.5kHz以内 |
| アンテナインピーダンス | 50Ω 不平衡 |
| DSCメッセージ保存数 | 遭難受信メッセージ 20件 遭難以外の受信メッセージ 20件 送信メッセージ 20件 |
| 液晶表示部 | 3.8型FSTNモノクロ、320×240ドット、LEDバックライト |
| 電源電圧 | DC24V+30%、-10% |
| 動作温度範囲 | -15～+55℃ |
| 外形寸法・質量 | トランシーバ 240(W)×290(H)×128(D)mm、約6.5kg コントローラ 230(W)×142(H)×89(D)mm、約1.3kg |

3. 仕様

周波数範囲

シンプレックス/セミデュプレックス

送受信：155.000～163.500MHz

デュプレックス

送信：156.000～157.450MHz

受信：160.000～162.050MHz

電波の型式 F3E/G3E（無線電話）
F2B/G2B（DSC/ATIS）

お問合せ先 営業戦略本部 海上機器営業部
電話 03-3348-2351